

## 出島ラボ

出島ラボでは「ワークショップを提供する私たち，そしてそれを受講するメンバー，双方に学びがあるものを創りたい！」という思いでラボ別研修をスタートしました。議論を重ねていく中で、「子ども主体の学び」を展開していくには、学びを生み出そうとする職員集団を形成していくことが必要なのではないかと考えました。そこで「校内研修の充実」に焦点を当て、①「安心・安全な場」「フラットな場」「お互いを尊重する場」を生成すること、②お互いが持っている能力を知ること、③それぞれの“強み”を活かすことで「できた」実感を得ること、の3つをコンセプトに据えてワークショップを企画しました。

前半は、多重知能理論を用いて、自分自身の能力＝強みを自覚しました。

後半は、同様の強みを持つ仲間とグループを作って、「あなたの強みを活かして、学びのある今までにない修学旅行をデザインしてください。」という問いに取り組みました。

参加者からは、「体験したワークショップの中で、最も安全の欲求が満たされたワークショップだった。」という声がありました。

